

たんさんのご寄附をありがとうございます

新型コロナウイルス
守る・支え合う①



企業・団体名 (代表名)	日にち	寄贈品	代表者からの一言
三戸ライオンズクラブ (沖田真悟 会長)	4月15日	マスク 50枚 消毒剤 5ℓ	三戸町に貢献するため、クラブ会員の会社で備蓄しているマスクと消毒剤を持ち寄り寄贈しました。今後も提供できるものがあれば力になりたい。(写真①)
(有)ルビコン (峯幸男 代表)	4月21日	こども用マスク 1,000枚	長い間お世話になっている三戸町に貢献したいと思い、当社の縫製技術を応用して作ったマスクを寄贈しました。ぜひ予防に役立てていただきたい。(写真②)
	5月12日	マスク 2,000枚	
メトキベース (管野雅浩 社長)	5月1日	消毒剤 20ℓ	子どもがお世話になっている三戸小中学校に恩返しをするため、寄贈することを決めました。学校での感染防止に役立てていただきたい。(写真③)
(株)マルワリフォーム (永井政弘 代表)	5月7日	消毒剤 400ℓ	三戸町の「空き店舗活用事業費補助金」を活用し設立したこともあり、お世話になった町と町民に恩返しをしたいと思い、消毒剤を寄贈しました。(写真④)
三戸郵便局 (橋本正俊 局長)	5月12日	マスク 600枚	医療関係の業務に大きな負担がかかっている中、マスクなどが不足していると聞き、役立てていただきたく寄贈しました。(写真⑤)
橋爪商事(株) (千田達也 支店長)	5月14日	マスク 2,000枚	日頃お世話になっている三戸町に地域貢献しようという思いで寄贈しました。マスク不足で困っている施設に配って活用していただきたい。(写真⑥)
三戸ロータリークラブ (大村文人 会長)	5月21日	消毒剤 400ℓ	町子どもたちへの感染を予防するため、今回寄贈した消毒剤を活用していただきたい。(写真⑦)

事業活動を
支援!!

飲食店等事業者緊急支援金を給付

新型コロナウイルス感染症により特に大きな影響を受けている飲食店などの事業者の固定経費負担や、新たなサービス展開などの事業活動を支援するため、緊急支援金の支給を5月12日より開始しました。支援金は3月～5月の各月で売上が前年同月と比べて2割以上減少した場合、一月につき最大15万円を給付。

第一回目の支給では、21事業者に総額774万3千円が支給されました。役場窓口では、松尾和彦町長からレストランみうら(三浦武雄社長)と三戸タクシー(向中野由哉社長)に支援金が手渡されました。

レストランみうらの三浦社長は「売上が8割減少している。支援金は、従業員の賃金などに役立てたい」と話しました。

※ 5月22日現在、39事業者に総額1,416万7千円を支給



レストランみうらの三浦社長(左)



三戸タクシーの小笠原常務(左)